

平成29年度 第7回小金井市児童発達支援センター運営協議会 次第

日時：平成29年11月7日（火）午前10時から
場所：前原暫定集会施設1階 A会議室

- 1 開会
- 2 平成29年10月までの実績報告
- 3 事務局からの報告事項
 - (1) 他機関との連携について
 - (2) 講演会・研修会の開催報告
 - (3) 保育所等訪問支援事業の事例紹介について
 - (4) 次回研修会の開催案内
 - (5) 平成28年度の第三者評価結果について
 - (6) 委員謝礼に係る源泉徴収票の取扱いについて
- 4 運営協議会委員による事業評価について
- 5 来年度の主催講演会・研修会について
- 6 次期の運営協議会の体制について
- 7 今後の開催日程について
- 8 その他
- 9 閉会

■配布資料

- 資料1 児童発達支援センター運営協議会への実績報告書
- 資料2 講演会・研修会の開催報告
- 資料3 保育所等訪問支援事業の事例紹介
- 資料4 研修会開催案内
- 資料5 平成29年度業務評価事業公開日
- 資料6 平成29年度主催講演会・研修会の開催結果
- 資料7 第3期運営協議会委員選出について（案）
- 資料8 平成29年度小金井市児童発達支援センター運営協議会開催日程
- 資料9 意見・提案シート

児童発達支援センター運営協議会への実績報告書

平成29年11月1日現在

	平成29年										平成30年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①相談支援事業（一般）	17件	10件	15件	18件	10件	19件	12件						101件	
②相談支援事業（専門）	25件	41件	39件	45件	35件	50件	44件						279件	
③相談支援事業（☎）	35件	32件	51件	15件	19件	11件	18件						181件	

	平成29年										平成30年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
④児童発達支援事業	22人	22人	22人	22人	22人	22人	22人						-	
⑤放課後等デイサービス	50人	50人	50人	50人	50人	50人	50人						-	
⑥保育所等訪問支援事業	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人						-	
回数	0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回						1回	
⑦親子通園事業	8人	19人	20人	21人	23人	25人	28人						-	
回数	2回	7回	10回	8回	11回	9回	10回						57回	
⑧外来訓練事業	109人	115人	120人	121人	122人	125人	125人						-	
回数	279回	292回	298回	286回	257回	304回	288回						2,004回	

各事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）	新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）	継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③相談支援事業（☎）	相談者、関係機関等との電話での相談。予約受付は数に含まない。
④児童発達支援事業	登録者数
⑤放課後等デイサービス	登録者数
⑥保育所等訪問支援事業	登録者数及び実施回数
⑦親子通園事業	登録者数
⑧外来訓練事業	登録者数及び実施回数

講演会・研修会の開催報告

- 1 開催日時
平成29年10月12日（木） 午前10時～正午まで
- 2 内容
子どもの立ち直り力「レジリエンス」を育てる
- 3 実施形式
 - (1) 講義形式（講演会）
 - (2) 講師 藤野 博先生（東京学芸大学教授）
- 4 対象者
市内在住・在勤・在学の方
- 5 参加人数
95名
- 6 アンケート結果（一部抜粋）

○障がいのあるなしや、子どもに限らず、大人にも共通する話かなと思いました。失敗しても大丈夫、またがんばれる力、今関わっている子どもにつけて行ってほしい力です。私ができることを考えていきたいです。

○「レジリエンス」という概念についてあまり知らなかったので、たいへん参考になった。「きもちメーター」など保育に役立てたい。ペーパー版など入手したい。

○個の力を活かし、いかに高めるかということで、1人ではなく周りのサポートの大切さを理解することができました。まずは、本人をいかにみるか、多角的に見ながら支援者もともに考える姿勢が大切だと考えました。

きらり 支援者研修

「医療から見た発達支援」

私は、長く保育園に出入りさせていただいておりますが、発達に何らかの課題のあるお子さんは、昔は園全体で一人か二人でした。ところが昨今はクラスに複数いることが当たり前になってきています。たくさん登場してきた要配慮児にどのような支援が求められるのか、また、医療側からみた長期的な発達支援について、医療以外の支援者の方々と共有していければと思います。

講師：川崎 葉子先生

(むさしの小児発達クリニック 院長)

◆日時：2017年11月30日(木)

18:30～20:30 (18:15～受付)

◆会場：小金井宮地楽器ホール 小ホール

(武蔵小金井駅南口 徒歩1分)

◆対象：市内在勤の、子どもの支援に携わっている方
定員 80名

*裏面の申込書をご利用の上、事前にFAXにてお申込みください。

*同じ機関から多数お申込みの場合は、人数調整をお願いする場合があります。

◆申込締切：11月15日(水)

主催：小金井市児童発達支援センター きらり

小金井市福祉保健部自立生活支援課

◆お問い合わせ・申し込み◆

小金井市児童発達支援センターきらり

電話 0422-60-1550 / FAX 0422-60-1564



平成29年度業務評価 事業公開日

月	日	午前					午後①			午後②		
		開始時間	児童発達支援	外来訓練(個別)	親子通園	職員ヒアリング	開始時間	外来訓練(グループ)	職員ヒアリング	開始時間	放課後等デイ	職員ヒアリング
12	6	10:30~12:00	○	○	/	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
	7	10:30~12:30	○	○	○	○	/	/	/	16:30~17:30	○	○
	8	10:30~12:00	○	○	/	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
	13	10:30~12:30	○	○	○	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
	20	10:30~12:30	○	○	○	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
1	10	10:30~12:30	○	○	○	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
	12	10:30~12:00	○	○	/	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
	18	10:30~12:30	○	○	○	○	/	/	/	16:30~17:30	○	○
	19	10:30~12:00	○	○	/	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○
	24	10:30~12:30	○	○	○	○	14:00~15:00	○	○	16:30~17:30	○	○

- 1 見学を希望する日程・時間をお選びください。全ての事業をご見学いただかなくても結構です。
- 2 外来訓練(個別)については、児童が欠席の場合ご見学いただけない場合もございますのでご了承ください。
- 3 自動車でご来園の場合は、申し訳ありませんが近隣のコインパーキングをご利用ください。

平成29年11月24日(金)までに自立生活支援課担当まで電話、メール又はFAXにてご連絡ください。

電話:042-387-9848

FAX:042-384-2524

メール s050299@koganei-shi.jp

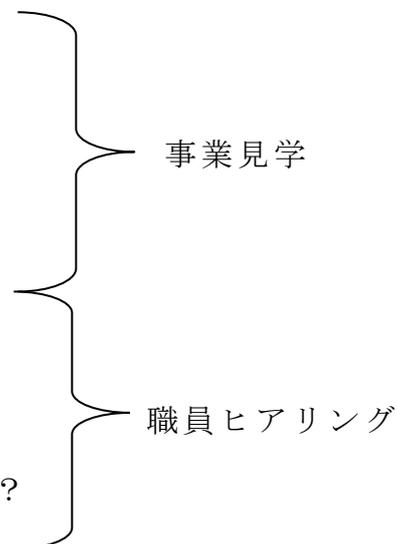
運営協議会委員の事業評価について

1 評価対象事業

- (1) 児童発達支援事業
- (2) 放課後等デイサービス事業
- (3) 外来訓練事業
- (4) 親子通園事業

2 評価項目

- (1) 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？
- (2) 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？
- (3) 事業計画に沿った運営がされているか？
- (4) 清潔に保たれているか？
- (5) 事故の無いように配慮されているか？
- (6) 事業内容を十分理解しているか？
- (7) 質問に明確に答えられているか？
- (8) 働きやすい現場となっているか？
- (9) 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？
- (10) 総合評価



3 評価基準

十分である

概ね十分である

どちらともいえない

やや不十分である

不十分である

4 評価方法

- (1) 職員へのヒアリング
- (2) 事業見学

平成29年度きらり主催講演会・研修会の開催結果

対象者	日程	時間	内容	講師	会場	参加人数（人）
支援者	7月7日	18：30～20：30	子どものつまずきの原因から考える支援	霜田 浩信先生 群馬大学	宮地楽器ホール	103
支援者	11月30日	18：30～20：30	医療から見た発達支援	川崎 葉子先生 むさしの小児発達クリニック	宮地楽器ホール	—
一般市民	6月8日	10：00～12：00	良い姿勢が運動の発達につながるのなぜか？	中山 雅和先生 社会医学技術学院	社会医学技術学院	30
一般市民	10月12日	10：00～12：00	子どもの立ち直り力「レジリエンス」を育てる	藤野 博先生 東京学芸大学	社会医学技術学院	95

第3期運営協議会委員選出について（案）

第3期委員選出区分

選出区分		所属
市民公募	市民公募	利用者の保護者
市民公募		利用者の保護者
市民公募		利用者の保護者
推薦	市内関係団体	障害者地域自立生活支援センター
推薦		幼稚園長会
推薦		保育園長会
推薦		たけのこ会
推薦	学識経験者	小金井特別支援学校
推薦		東京学芸大学
推薦	関係行政機関	校長会
推薦		子ども家庭支援センター
推薦		公立保育園

小金井市児童発達支援センター「きらり」 運営協議会市民公募委員の募集

- 1 受付期間 平成30年__月__日()から__月__日() 午後5時必着
- 2 公募人数 3人
- 3 対象者 きらりの事業(相談支援、児童発達支援、放課後等デイサービス、外来訓練、親子通園、保育所等訪問)を1度でも利用したことのある児童の保護者
- 4 報酬 1万円(1回)
- 5 委嘱期間 平成30年4月1日から平成32年3月31日まで
(年4回程度開催)
- 6 応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、電子メール、郵送、FAXまたは持参により自立生活支援課窓口(小金井市役所第2庁舎2階)へ提出。
※応募用紙は自立生活支援課窓口、きらり窓口で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。
- 7 選考方法 日時:平成30年__月__日()午後__時から
方法:抽選により選出
場所: _____
- 9 問合せ先
小金井市福祉保健部自立生活支援課
担当:清水 TEL:042-387-9848 FAX:042-384-2524

送り状は不要です。このまま送付してください。

(送付先) 〒184-8504 小金井市役所 自立生活支援課障害福祉係 (住所不要)

(電話) 042-387-9848

(FAX) 042-384-2524

(メール) s050299@koganei-shi.jp

(提出期限) 平成30年 月 日 () 午後5時 必着

住 所	〒
氏 名※ ¹ (匿名不可)	フリガナ:
生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日
連絡先※ ²	— —
利用されている (したことのある) 事業	※丸で囲んでください 相談支援 ・ 通園 (ぴのきお) ・ 放課後等デイサービス 外来訓練 ・ 親子通園 ・ 保育所等訪問支援

※1：申込をする方の氏名を1人だけお書きください。複数名での応募はできません。

※2：固定電話または携帯電話で、日中連絡が取れる番号をお書きください。

◎小金井市児童発達支援センター運営協議会にご応募いただく際には、以下の注意点をお読みください。

- 1 既に市が設置している附属機関等の委員の方は、原則として一つまでしか他の附属機関の委員を兼ねることができません。(臨時的・時限的に設置される附属機関等は、その他に一つに限り兼ねることができます。)
- 2 公募対象者は上記きらりの事業を1度でも利用したことのある児童の保護者です。
- 3 委員の選考は、平成30年 月 日 () の午後6時から _____ において公開抽選会を行います。
- 4 委員の権利を譲渡することはできません。
- 5 代理の方が出席することはできません。
- 6 交通費は委員謝礼に含まれています。
- 7 委員に選出された場合は、ホームページ等に氏名が掲載されますのでご了承ください。
- 8 その他、質問・意見等は小金井市福祉保健部自立生活支援課障害福祉係の担当者へご連絡ください。

<お問い合わせ>

小金井市福祉保健部自立生活支援課障害福祉係 TEL：042-387-9848 担当：清水

平成 29 年度小金井市児童発達支援センター運営協議会開催日程

1 年間実施回数

4 回

2 次回以降の予定

回	開催日	時間	場所
第 4 回	平成 30 年 3 月 13 日 (火)	午前 10 時から正午まで	未定